

第3回 ABIRA - ミクニカップ キッズアイスホッケー大会



選手全員で優勝を喜ぶ安平
ギャロップ(写真上)と苦小牧
BULLETとの決勝戦(同左)



三國シェフから
優勝カップを受ける

地元で安平ギャロップが激戦を制す

小学3年生以下の児童を対象とした第3回ABIRA-ミクニカップキッズアイスホッケー大会が3月27日から29日までの3日間せいごドームで開催され、12チームが参加。札幌や旭川、泊村などのほか埼玉県からのエントリーもありました。

予選トーナメントを勝ち抜いた4チームによる決勝トーナメント。安平ギャロップは準決勝では7対1と快勝でしたが、苦小牧BULLETとの決勝戦は激しい攻防戦となり、6対6の同点でペナルティショットを制し栄冠を獲得しました。

表彰式では三國清三シェフが賞状と優勝カップを渡し、選手一人ひとりにメダルをかけました。

決勝トーナメントの結果は次のとおりです。

成績	チーム名(市町村名)
優勝	安平ギャロップ(安平町)
準優勝	苦小牧BULLET(苦小牧市)
第3位	苦小牧ウェストアイスキング(苦小牧市)
第4位	音更・啓西スコピオンズ(音更町)

第1回「北の詩賞」で最高賞

本町で作詩の活動をして
いる常名トシ子さん
(追分若草)が北
海道詩人協会
の第1回「北の
詩賞」を受賞し
ました。



旅行や登山
の趣味のほか
に本を読むこ
とが好きだと語
り、これからも精
力的に創作活動
を続けていき
たいと新たな題
材に向けて目
目を輝かせてい
ました。

30年以上前に岩
見沢にいたころに誘われて
サークルに入り現在まで続
けているという常名さん

ですが、「こんな大きな賞を受
けて光栄です」と驚
いています。